

2024年度 授業計画（シラバス） 日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程 デジタルクリエイター科	1	マガジン制作Ⅰ	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
講義と演習	新沢 靖雄	有	
[実務経験歴]			
<p>少年マガジン、ヤングマガジンで佳作等受賞。 週刊少年サンデー（小学館）、マガジンFRESH（講談社）に作品掲載、通算掲載数5本。 企業広告イラスト、企業広告漫画（ウェブ、紙媒体）多数。</p>			
単位数（授業の回数）	時間数☒	配当時期	必修・選択
4 単位（60回）	120 時間	通年	選択
[授業の目的・ねらい]			
マンガ制作への興味を促し、生徒が望む作品を制作できるよう技術を向上させる。作品制作過程で客観的な視座を与え、自己改善していく力を養う。			
[授業全体の内容の概要]			
マンガ制作のレクチャ。 作品制作のサポート。特に冊子掲載を前提とする。			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
基本的なマンガ制作の手順を身に付け、作品を完成させる技術を身につける。			
[準備学習の具体的な内容]			
マンツーマンで力量に応じてアドバイスする。			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。	
無し		・試験の点数は60点以上を合格点とする。	
参考文献		・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。	
必要に応じて授業の中で紹介する。		評価基準	
		定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	マンガ制作における個別指導。		
2回	マンガ制作における個別指導。		
3回	マンガ制作における個別指導。		
4回	マンガ制作における個別指導。		
5回	マンガ制作における個別指導。		

6回	マンガ制作における個別指導。
7回	マンガ制作における個別指導。
8回	まとめと振り返り
9回	マンガ制作における個別指導。
10回	マンガ制作における個別指導。
11回	マンガ制作における個別指導。
12回	マンガ制作における個別指導。
13回	マンガ制作における個別指導。
14回	マンガ制作における個別指導。
15回	まとめと振り返り
16回	マンガ制作における個別指導。
17回	マンガ制作における個別指導。
18回	マンガ制作における個別指導。
19回	マンガ制作における個別指導。
20回	マンガ制作における個別指導。
21回	マンガ制作における個別指導。
22回	マンガ制作における個別指導。
23回	マンガ制作における個別指導。
24回	マンガ制作における個別指導。
25回	マンガ制作における個別指導。
26回	マンガ制作における個別指導。
27回	マンガ制作における個別指導。
28回	マンガ制作における個別指導。
29回	マンガ制作における個別指導。
30回	まとめと振り返り
31回	マンガ制作における個別指導。
32回	マンガ制作における個別指導。
33回	マンガ制作における個別指導。
34回	マンガ制作における個別指導。
35回	マンガ制作における個別指導。
36回	マンガ制作における個別指導。
37回	マンガ制作における個別指導。
38回	マンガ制作における個別指導。
39回	マンガ制作における個別指導。
40回	マンガ制作における個別指導。
41回	マンガ制作における個別指導。
42回	マンガ制作における個別指導。
43回	マンガ制作における個別指導。
44回	マンガ制作における個別指導。
45回	マンガ制作における個別指導。

46回	マンガ制作における個別指導。
47回	マンガ制作における個別指導。
48回	マンガ制作における個別指導。
49回	マンガ制作における個別指導。
50回	マンガ制作における個別指導。
51回	マンガ制作における個別指導。
52回	マンガ制作における個別指導。
53回	マンガ制作における個別指導。
54回	マンガ制作における個別指導。
55回	マンガ制作における個別指導。
56回	マンガ制作における個別指導。
57回	マンガ制作における個別指導。
58回	マンガ制作における個別指導。
59回	マンガ制作における個別指導。
60回	まとめと振り返り

<お願い事項>

←学科名は、セルを選択すると右にセレクトが出ます。学科を選択してください。

←授業の種類は、講義：教科書を使って講義中心の場合、実習：主に実習に場合、演習：主に論文や作文などの場合、両

←実務経験は、企業に所属やフリーランス等で実際の業務に携わった内容を簡単に書いてください。

←企業名などの情報を書く必要はありません。

←企業等に所属せず、フリーランスや請負、プロとしての実績なども実務経験歴になります。

←配当時期は、1単位は：「前期」または「後期」、2単位以降は、「通年」になります。

←必修・選択は、不明な場合は選択されなくてもかまいません。

←授業の目的・ねらいは、この授業でどのようなことを理解させ習得させるかの目標・ねらいを書いてください。

←授業全体の内容の概要は、本の章立てのことで、学習するおおまかな内容を書いてください。

←授業終了時の達成課題(到達目標)は、授業終了時まで習得させる学習目標を書いてください。

←準備学習とは、予習、復習、課題、宿題等の授業時間外の自学自習を指します。

←使用テキストは、セルを選択すると右にセレクトが出ます。教科書または、教材を選択してください。教科書を使われ

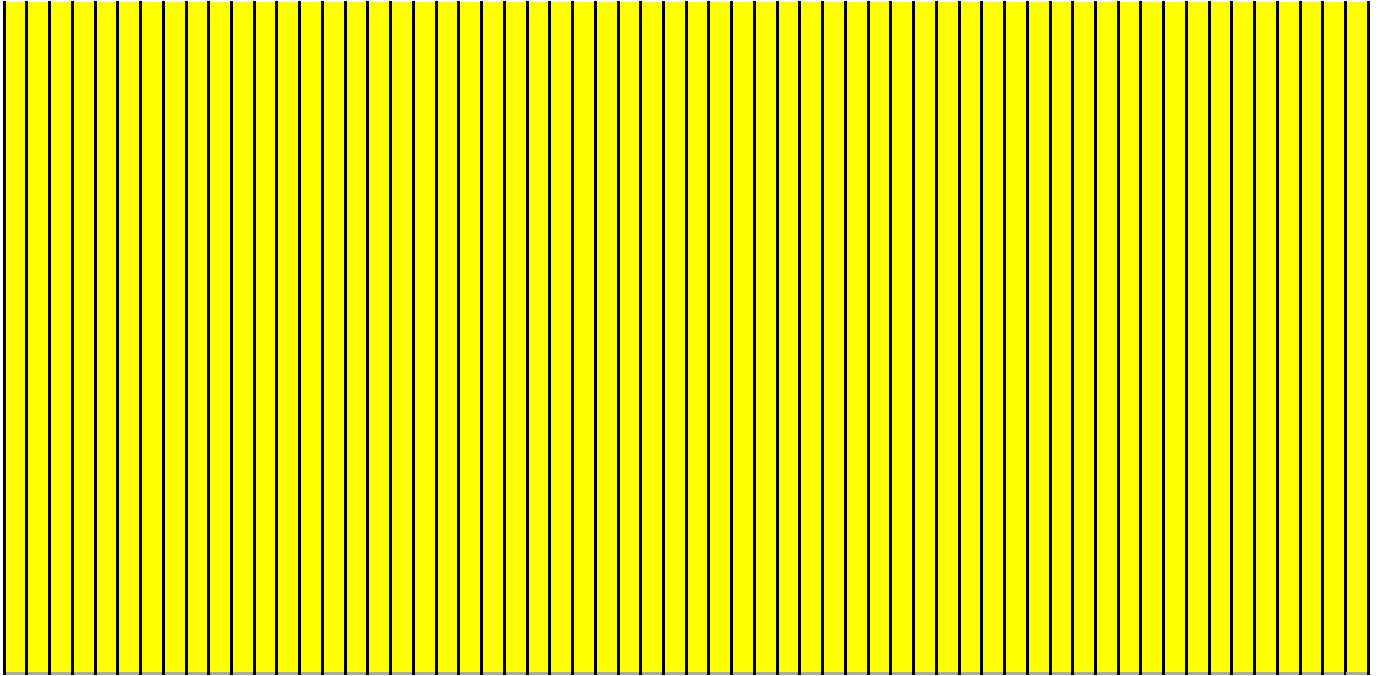
←単位認定の方法及び評価の基準は、評価基準が異なる場合は、変更してください。

←参考文献は、特に変更する必要はありません。

←90分を1回（1コマ）として記入してください。

← 第一回定期試験とは書かないでください。

← 第二回定期試験とは書かないでください。



方半々ぐらいの場合は、2 たつにチェックしてください。

ない先生は、プリント教材または、ホームページ、PDF教材を選んでください

